

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成31年2月28日(2019.2.28)

【公表番号】特表2016-502568(P2016-502568A)

【公表日】平成28年1月28日(2016.1.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-006

【出願番号】特願2015-538318(P2015-538318)

【国際特許分類】

C 09 K 19/42 (2006.01)

C 09 K 19/34 (2006.01)

C 09 K 19/30 (2006.01)

C 09 K 19/12 (2006.01)

G 02 F 1/13 (2006.01)

G 02 F 1/1337 (2006.01)

【F I】

C 09 K 19/42

C 09 K 19/34

C 09 K 19/30

C 09 K 19/12

G 02 F 1/13 500

G 02 F 1/1337

【誤訳訂正書】

【提出日】平成31年1月17日(2019.1.17)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

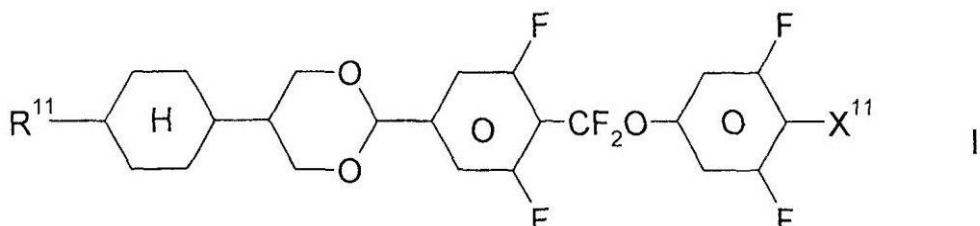
【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式I

【化1】



式中、

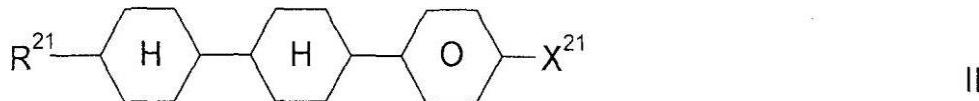
R¹¹は、1～15個のC原子を有する非置換のアルキルラジカル、ここで加えて、このラジカルにおける1つまたは2つ以上のCH₂基は、互いに独立して、-C-C-、-C-H=C-H-、-C-F=C-F-、-C-F=C-H-、-C-H=C-F-、-C(=O)O-、-O(C=O)-、-O(C=O)-または-O-により、O原子が互いに直接的に結合しないように、置き換えられてもよい、を示し、

X¹¹は、F、Cl、CNを示すか、または1～15個のC原子を有し、Fにより単置換または多置換されているアルキルラジカル、ここで加えて、このラジカルにおける1つま

たは 2 つ以上の CH_2 基は、互いに独立して、 $-\text{C}-\text{C}-$ 、 $-\text{CH}=\text{CH}-$ 、 $-\text{CF}=\text{C}$
 $\text{F}-$ 、 $-\text{CF}=\text{CH}-$ 、 $-\text{CH}=\text{CF}-$ 、 $- (\text{CO})\text{O}-$ 、 $-\text{O}(\text{CO})-$ 、 $- (\text{CO})-$
 $-$ または $-\text{O}-$ により、 O 原子が互いに直接的に結合しないように、置き換えられていてもよい、を示す。

で表される少なくとも 1 種の化合物、式 I I

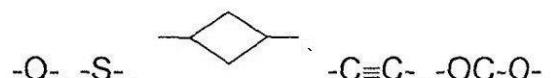
【化 2】



式中、

R^{21} は、非置換であるか、 CN もしくは CF_3 により単置換されているか、またはハロゲンにより少なくとも单置換されている、15個までの C 原子を有するアルキルまたはアルケニルラジカル、ここで加えて、これらのラジカルにおける1つまたは2つ以上の CH_2 基は

【化 3】

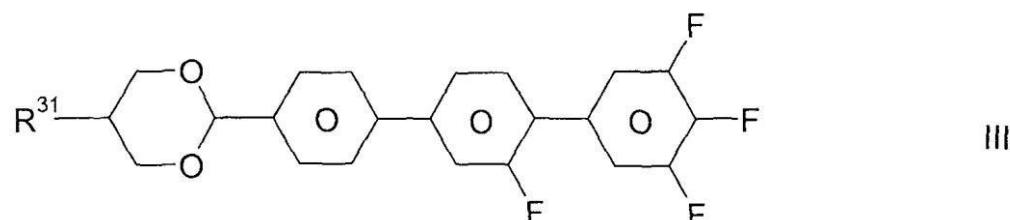


または $-\text{O}-\text{CO}-$ により、 O 原子が互いに直接的に結合しないように置き換えられていてもよい、を示し、

X^{21} は、 F 、 Cl 、 CN を示すか、1~6個の C 原子を有するハロゲン化アルキルもしくはアルコキシラジカル、または2~6個の C 原子を有するハロゲン化アルケニルラジカルを示す、

で表される少なくとも 1 種の化合物、および式 I I I

【化 4】



式中、

R^{31} は、非置換であるか、 CN もしくは CF_3 により単置換されているか、またはハロゲンにより少なくとも单置換されている15個までの C 原子を有するアルキルまたはアルケニルラジカル、ここで加えて、これらのラジカルにおける1つまたは2つ以上の CH_2 基は $-\text{O}-$ 、 $-\text{S}-$ 、 $-\text{C}-\text{C}-$ 、 $-\text{CH}=\text{CH}-$ 、 $-\text{OC}-\text{O}-$ または $-\text{O}-\text{CO}-$ により、 O 原子が互いに直接的に結合しないように置き換えられていてもよい、を示す、
 で表される少なくとも 1 種の化合物を含み、

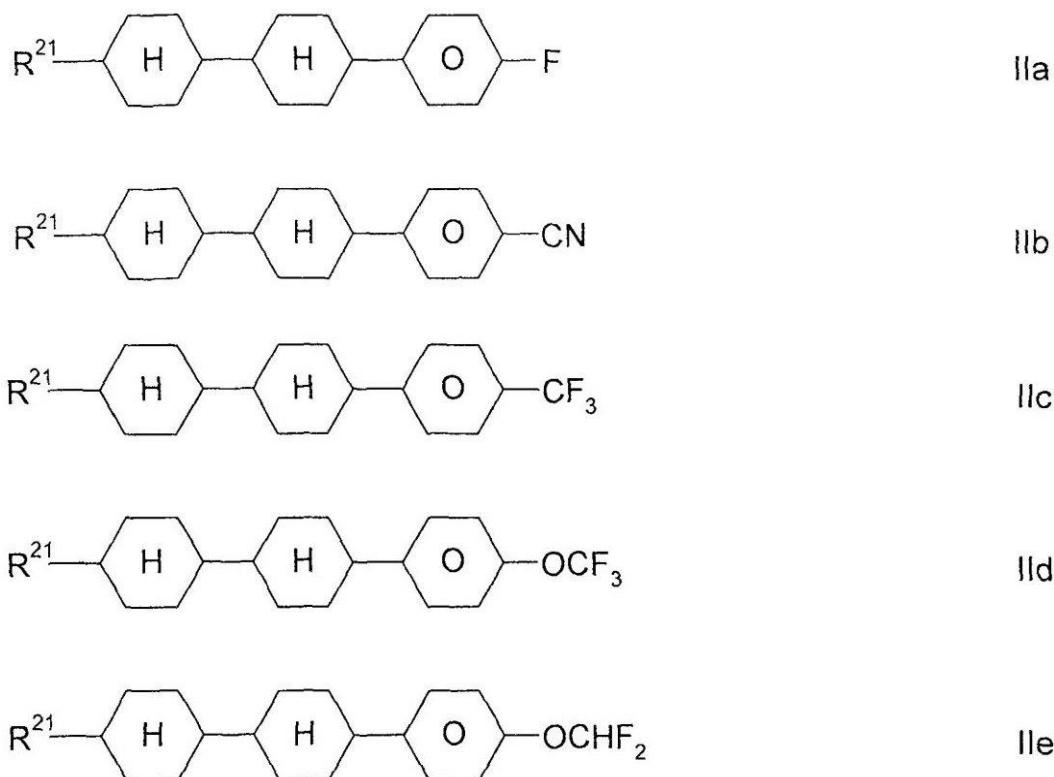
ただし、重合性化合物を含まない、

液晶の再配向のための再配向層を有し、その電界が、再配向に重要な、液晶層に平行な成分を有する、電気光学ディスプレイのための液晶媒体。

【請求項 2】

式 I I で表される化合物が式 I I a ~ I I e

【化5】

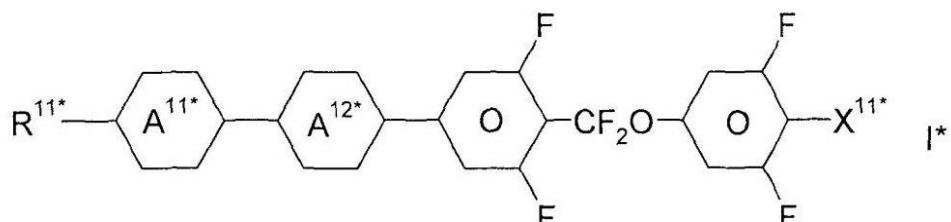


式中、R²¹は請求項1のもとで示される意味の1つを有する、
で表される化合物から選択されることを特徴とする、請求項1に記載の媒体。

【請求項3】

式I*

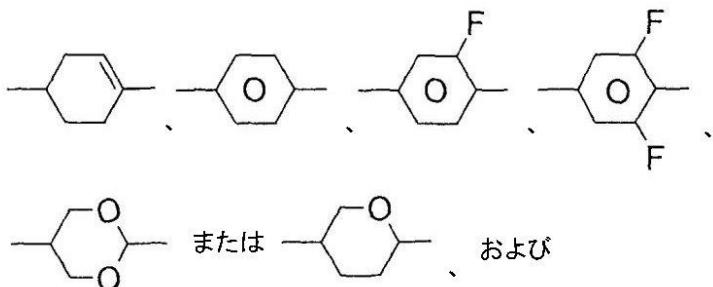
【化6】



式中、R¹¹*は、1~15個のC原子を有する非置換のアルキルラジカル、ここで加えて、このラジカルにおける1つまたは2つ以上のCH₂基はそれぞれ、互いに独立して、-C=C-、-CH=CH-、-CF=CF-、-CF=CH-、-CH=CF-、-(CO)O-、-O(CO)-、-(CO)-または-O-により、O原子が互いに直接的に結合しないように置き換えられてもよい、好ましくは2~7個のC原子を有する直鎖のアルキルラジカル、

A¹¹*、A¹²*はそれぞれ、互いに独立して、

【化7】



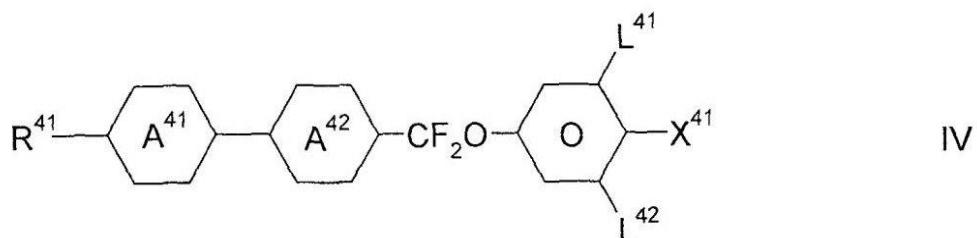
X^{41} *は、F、Cl、CNであるか、または1～3個のC原子を有するアルキル、アルケニル、アルケニルオキシ、アルキルアルコキシもしくはアルコキシ、これはFにより単置換または多置換されている、である。

で表される1種または2種以上の化合物を含む、請求項1または2に記載の媒体。

【請求項4】

式IV

【化8】

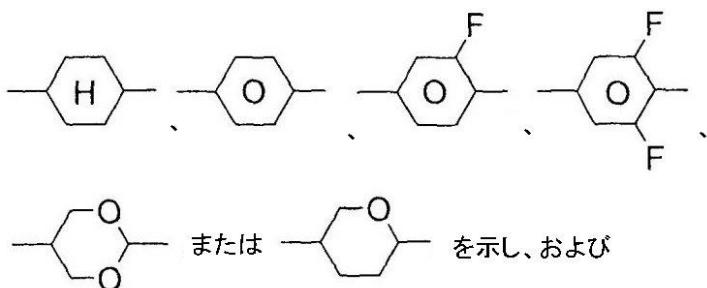


式中、

R^{41} は、1～15個のC原子を有する非置換のアルキルラジカル、ここで加えて、このラジカルにおける1つまたは2つ以上の CH_2 基は、互いに独立して、-C-C-、-CH=CH-、-CF=CF-、-CF=CH-、-CH=CF-、-(CO)O-、-O(CO)-、-(CO)-または-O-により、O原子が互いに直接結合しないように、置き換えられていてもよい、を、好ましくは2～7個のC原子を有する直鎖のアルキルラジカルを示し、

A^{41} 、 A^{42} はそれぞれ、互いに独立して

【化9】



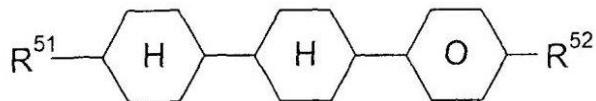
L^{41} および L^{42} はそれぞれ、互いに独立してHまたはFを示し、および

X^{41} は、F、Cl、CNを示すか、または1～3個のC原子を有するアルキル、アルケニル、アルケニルオキシ、アルキルアルコキシもしくはアルコキシ、これはFにより単置換または多置換されている、を示す。

で表される少なくとも1種または2種以上の化合物を含む、請求項1～3のいずれか一項に記載の媒体。

【請求項5】

式 V
【化 1 0】



V

式中、

R⁵¹ および R⁵² はそれぞれ、互いに独立して、15個までのC原子を有する非置換のアルキルまたはアルケニルラジカル、ここで加えて、これらのラジカルにおける1つまたは2つ以上のCH₂基は、

【化 1 1】



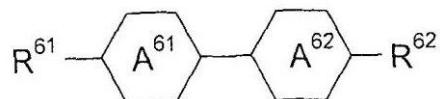
- C - C - 、 - O C - O - 、または - O - C O - により、O原子が互いに直接的に結合しないように置き換えられていてもよい、を示す、

で表される少なくとも1種または2種以上の化合物を含む、請求項1～4のいずれか一項に記載の媒体。

【請求項 6】

式 V I

【化 1 2】



VI

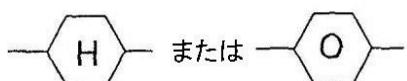
式中、

R⁶¹ は、1～10個のC原子を有するアルキルもしくはアルコキシラジカルまたは2～10個のC原子を有するアルケニルラジカルを示し、

R⁶² は、R⁶¹ の意味の1つを有するか、またはX⁶¹を示し、

A⁶¹ および A⁶² は、

【化 1 3】



を示し、

X⁶¹ は、F、Cl、CNを示すか、1～6個のC原子を有するハロゲン化アルキルもしくはアルコキシラジカル、または2～6個のC原子を有するハロゲン化アルケニルラジカルを示す、

で表される少なくとも1種または2種以上の化合物を含む、請求項1～5のいずれか一項に記載の媒体。

【請求項 7】

請求項1～6のいずれか一項に記載の媒体の調製方法であって、請求項1において示される、式I、IIおよびIIIで表される1種または2種以上の化合物を、請求項3～6のいずれか一項において述べられた1種または2種以上の化合物および/または1種または2種以上のさらなるメソゲン化合物および/または1種または2種以上の添加剤と混合することを特徴とする、前記方法。

【請求項 8】

電気光学ディスプレイにおける、請求項1～6のいずれか一項に記載の液晶媒体の使用

。

【請求項 9】

液晶の再配向のための再配向層を有し、その電界が、再配向に重要な、液晶層に平行な成分を有する、電気光学ディスプレイであって、誘電体として、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の液晶媒体を含有する、前記電気光学ディスプレイ。

【誤訛訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0001

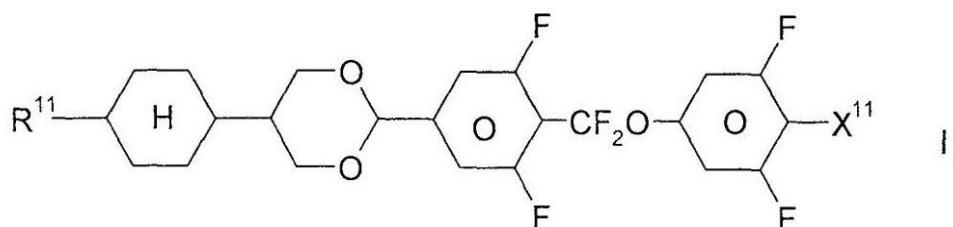
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0001】

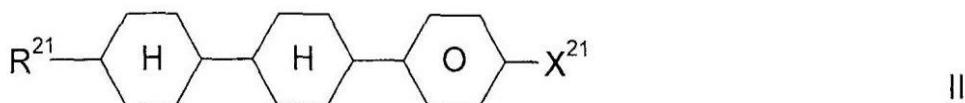
本発明は、液晶の再配向のための再配向層を有し、その電界が再配向に重要な、液晶層に平行な成分を有する電気光学液晶ディスプレイであって、式 I

【化 1】



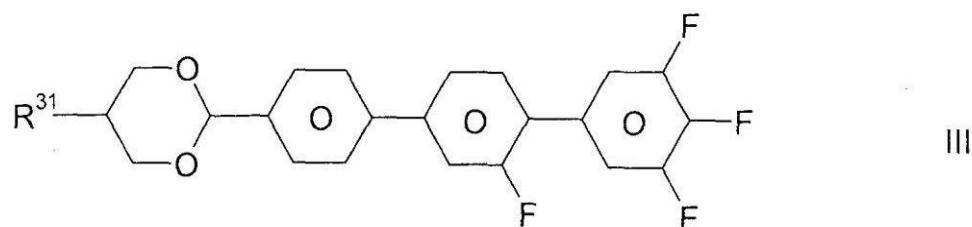
で表される少なくとも 1 種の化合物、式 II

【化 2】



で表される少なくとも 1 種の化合物、および式 III

【化 3】



で表される少なくとも 1 種の化合物

式中、パラメーター R¹¹ ~ R¹³、X¹¹ および X²¹ は請求項 1 に示される意味をそれぞれ有する。

を含有することを特徴とする、液晶媒体を含有する、前記電気光学液晶ディスプレイに関する。

【誤訛訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0065

【訂正方法】変更

【訂正の内容】**【0065】**

液晶の再配向のための再配向層を有し、その電界が、再配向に重要な、液晶層に平行な成分を有する、電気光学ディスプレイであって、誘電体として本発明による液晶媒体を含有する、前記ディスプレイもまた、本発明による。